

厚生年金の知識③

厚生年金保険の経費をまかなうには、いちばん大きな財源が「保険料」です。

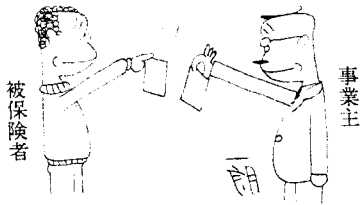
保険給付に必要な費用のうち、八十％は保険料で、二十％は国庫負担金でまかなわれています。では、わたしたちは、どのくらいの保険料を、どのような計算に基づいて支払うのでしょうか。保険料は、被保険者の標準報酬月額に、つぎの保険料率をかけて計算します。

保 険 料

厚生年金保険は、支払う保険料と受け取る給付金の額が見合うことが原則ですが、現在の保険料率

は、保険料を納めやすくするため将来の保険給付に必要な率よりも低くおさえられています。

そこで、五年ごとに財政計算を検討しながら、段階的に料率を引き上げる方式がとられています。保険料は、事業主と被保険者が半額ずつ負担します。例えば、標準報酬月額二十万円の男子サラリーマンの保険料は一月一万八千二百円。このうち半分をサラリーマンが、残り半分を事業主、つまり会社側が支払います。なお、退職後も加入している第四種被保険者だけは全額を個人で負担し、毎月分をその月の十日までに納めますが、一定期間分を前納してもよいことになっています。



〔注〕標準報酬月額に被保険者が実際に受ける賃金などを一定の金額のわくにあてはめて基準となる報酬の額を定めたもの。

被保険者の種別	保険料率
第1種被保険者(一般男子)	91/1000
第2種被保険者(女子)	73/1000
第3種被保険者(坑内夫)	103/1000
第4種被保険者(任意継続)	91/1000

八月は福祉年金 証書の提出を!!

八月は、福祉年金の受給者が国民年金証書を、市役所に提出する月です。この手続きをすれば、向う一年間の福祉年金が受けられるかどうかが決まります。もし、この提出がおくれまると、つぎの支給分の福祉年金が受けられないこととなります。福祉年金は、一定額以上の所得があったり、他の公的年金を受けていたりすると、支給を停止されることがありますので、毎年一回、国民年金証書を提出していただき、併せて所得状況届を提出したものと扱いますので証書を提出するときは必ず印鑑を忘れずにお持ちください。

都留市勤労者生活安定資金 融資のご案内

この制度は、サラ金地獄からの救済も兼ねて、市内勤労者の生活の安定と福祉増進のために、都留市と労働金庫が基金を拠出し、財団法人、労信協が保証することで、低利で有利な条件で生活資金を融資する事業を発足させ、市民の皆様が健康で文化的な生活を営むために役立てようとするものです。



本人または家族の医療費・教育費、出産費・冠婚葬祭費・災害費（交通事故を含む）等幅広くご利用になれます。

二、ご利用の資格

- ◎市内に二年以上住所を有し、申込日現在の事業所に三年以上勤務し継続的収入のある者
- ◎申込日前三か月の世帯の平均月収が償還月額の五倍以上ある者

社会保険相談

毎月一回行なわれている厚生年金・健保相談は平均十五人程度の方が相談にみえています。あなたもこの機会に是非ご利用ください。八月は二十六日(火)です。忘れぬように。なお、この際印鑑を忘れずにご持参してください。

- ◎市民税を完納している者
- 三、貸付金額と利率・返済方法
- ◎貸付金額 最高五十万円
- ◎利率 年六・四八％以下
- ◎保証人 申込人と同等以上の収入のある者一名とする。
- ◎返済方法 三か年以内
- 四、貸付実施日 昭和五十五年九月一日
- 五、申し込み 山梨県労働金庫富士吉田出張所 富士吉田市下吉田一九〇〇 〇五五五―二一五二六二
- 六、照会 都留市役所産業課 〇五五四四―三一一一一

内線二六七